



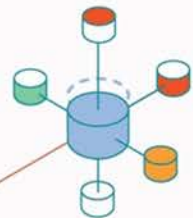
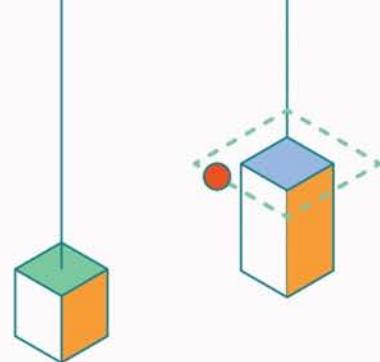
SUMMIT
ONLINE

JAPAN



あなたのクラウドマイグレーションを 成功させるために

New Relic株式会社
佐々木 千枝



自己紹介

New Relic 株式会社 ソリューションコンサルタント
佐々木 千枝 (ささき ちえ)

デジタルビジネスに可観測性を提供するためのSaaSプラットフォーム、New Relic のソリューションをお客様にご提供しています

■ ソリューション例

- ・ カスタマーエクスペリエンスの向上
- ・ クラウド活用
- ・ DevOpsの計測

ご興味のある方はお気軽にご相談ください！

✉ csasaki@newrelic.com

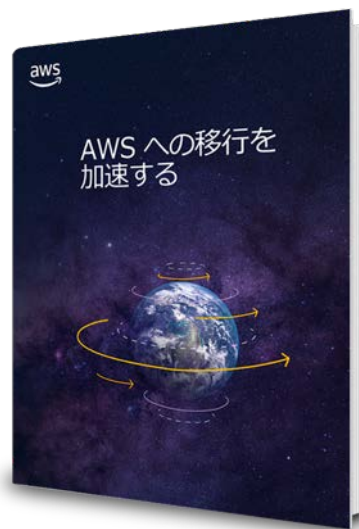


本日のアジェンダ

1. クラウドマイグレーションとNew Relic
2. New Relicが考える、クラウドマイグレーションに必要なこと
3. ソリューション“AWS Cloud Journey”のご紹介
4. まとめ

- 1. クラウドマイグレーションとNew Relic**
2. New Relicが考える、クラウドマイグレーションに必要なこと
3. ソリューション“AWS Cloud Journey”のご紹介
4. まとめ

クラウドマイグレーションの目的

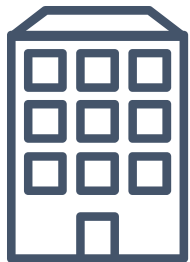


1. コスト削減
2. 俊敏性とスタッフの生産性
3. セキュリティとオペレーショナルレジリエンスの強化
4. アウトソーシングとハードウェア/ソフトウェアのサポート終了
5. データセンターの統合
6. デジタルトランスフォーメーション
7. 迅速なグローバル化と M&A (合併と買収)
8. 最新のテクノロジー (AI/ML、IoT など)

AWSによるガイド“AWSへの移行を加速する”より

<https://pages.awscloud.com/JP-LN-GC-500-Accelerating-Cloud-Migration-Ebook-2020-learn.html>

クラウドマイグレーションは一日にして成らず



AWSによるクラウドマイグレーション支援 -AWS Migration Acceleration Program (MAP) -



MIGRATION
METHODOLOGY



AWS AND PARTNER
TOOLS



AWS PARTNERS



AWS TRAINING



AWS PROFESSIONAL
SERVICES

<https://aws.amazon.com/jp/migration-acceleration-program/>

New RelicはMAPの一要素である、 マイグレーションパートナーとして認定されています



移行パートナーソリューション

既存のアプリケーションを AWS クラウドに移行して、コストを削減、迅速性を向上、セキュリティを強化。

移行デベロッパーパートナー 移行コンサルティングパートナー IT資産の検出と計画に関する移行テクノロジー 総所有コスト (TCO) ワークロードモビリティに関する移行テクノロジー

ワークロードモビリティのための移行テクノロジー **アプリケーションプロファイリングの移行テクノロジー** データ移行のテクノロジー

AWS への大規模な移行では専門知識やツールが必要となり、ビジネスと IT 戦略を一致させる必要があります。パートナーの支援により、多くの企業や組織では移行を加速し、結果が出るまでの時間を短縮いただけます。

AWS パートナーコンピテンシープログラム は、下記のパートナーが、エンタープライズのお客様のアプリケーションとレガシーインフラストラクチャの AWS への移行支援を実施できることを実証しました。



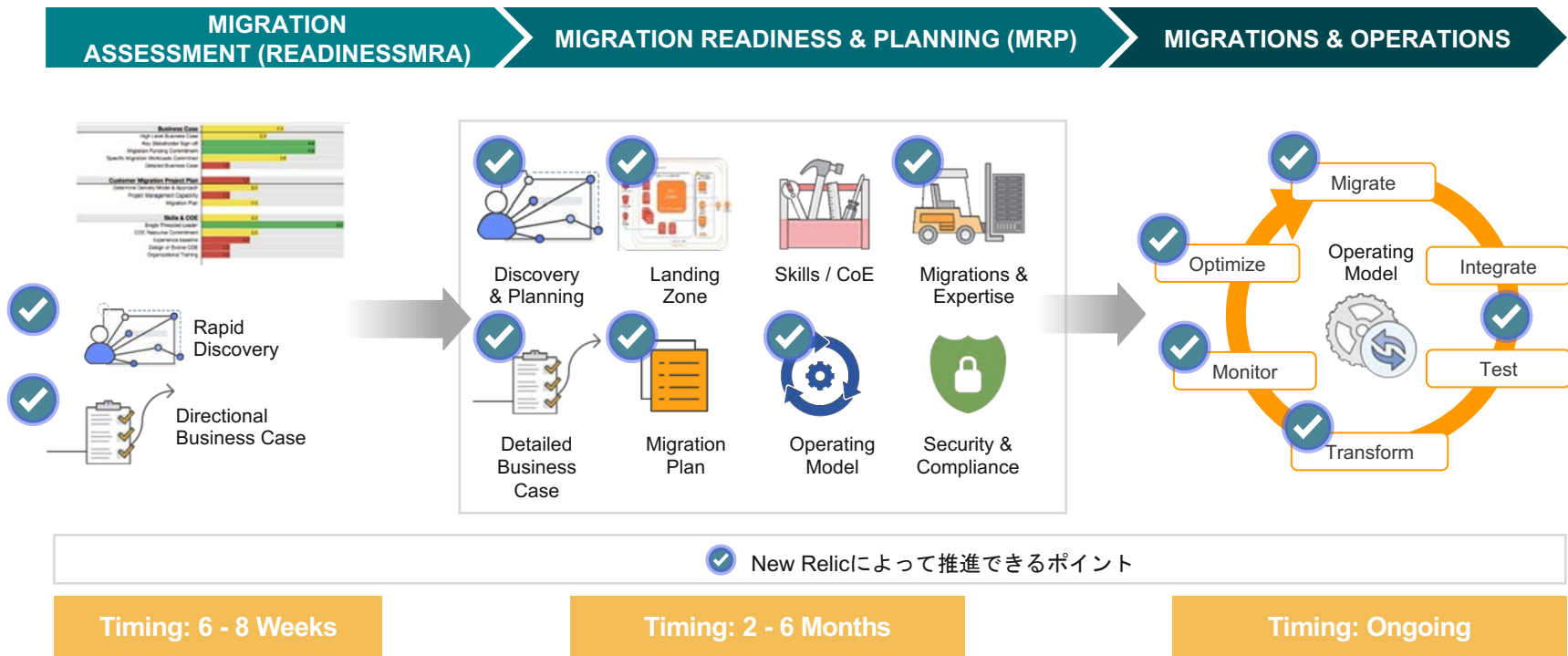
New Relic ソフトウェア分析

クラウドとハイブリッド環境のアプリケーションに対応する SaaS の利便性と可用性により、アプリケーションのパフォーマンスをリアルタイムでモニタリングします。

完全な、またはハイブリッドの移行で、New Relic の SaaS アプリケーションモニタリングにより、お客様のコードと AWS のサービスの可視性が得られます。可視性により、パフォーマンスのベンチマーク、トラブルシューティング、アプリケーションとインフラストラクチャの変更の影響が確認できます。

[お客様事例](#) | [仕様シート](#) | [無料トライアル](#) | [AWS Marketplace で購入](#) | [お問い合わせ情報](#)

MAPのプロセスの中でNew Relicが貢献できること



1. クラウドマイグレーションとNew Relic
2. **New Relicが考える、クラウドマイグレーションに必要なこと**
3. ソリューション“AWS Cloud Journey”のご紹介
4. まとめ

クラウドマイグレーションの目的に立ち返る

デジタルトランスフォーメーション

グローバル化対応

最新のテクノロジー採用

俊敏性向上

ITコスト削減

運用改善

DC統合

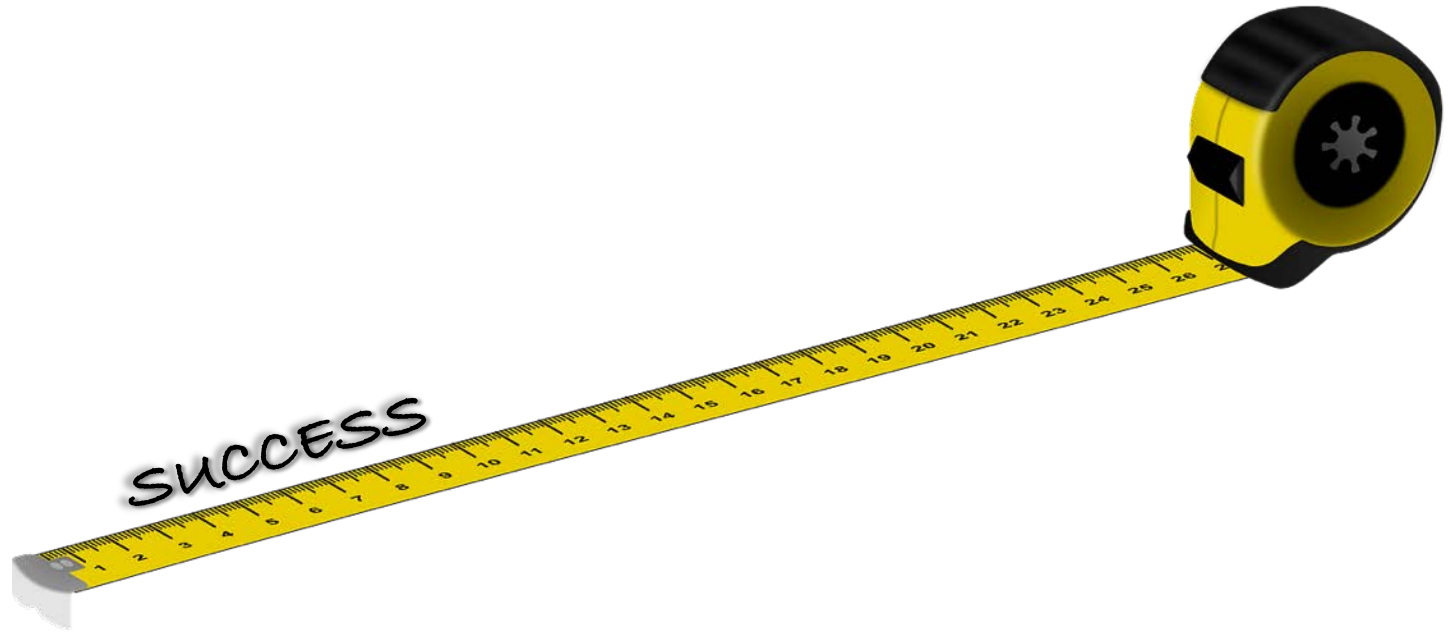
ハードウェア/ソフトウェア
サポート終了



ビジネス寄り

システム寄り

目的の達成をどのように評価するか？



やるべきこと(1)KPIを定める

KPIの例

デジタルトランスフォーメーション

新規ビジネスへのアクセス数、売上

グローバル化対応

管理しているアプリケーション数

最新のテクノロジー採用

クラウドのマネージドサービス利用率

俊敏性向上

リリース頻度

ITコスト削減

クラウドに対するコスト

運用改善

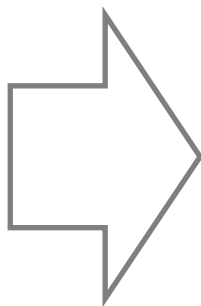
MTTR, MTTD

DC統合

管理しているDC数

ハードウェア/ソフトウェア
サポート終了

保守切れの環境数



やるべきこと(2)KPIを計測可能な状態にしておく



KPIの例

- 新規ビジネスへのアクセス数、売上
- 管理しているアプリケーション数
- クラウドのマネージドサービス利用率
- リリース頻度
- クラウドに対するコスト
- MTTR, MTTD
- 管理しているDC数
- 保守切れの環境数

やるべきこと(3)

KPIの達成を目指し、データドリブンに移行を進める

KPIの達成のために最も効果的な
マイグレーション計画は？

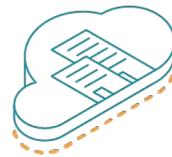
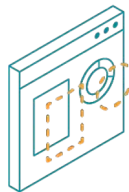
今稼働しているシステム間の依存関係は？

移行前後のアプリケーションの
パフォーマンス、エラーは？

移行中に発生したトラブルの原因は？

KPIの達成度合いは？

これらのデータを計測・可視化する仕組みが必要

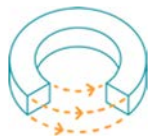


- システム観点からビジネス観点まで、幅広く計測するには？
- それらのデータを可視化するプラットフォームは？



クラウドベースのオブザーバビリティ(可観測性)プラットフォーム

OPEN



あらゆるものをイン
ストゥルメントし、
死角を作らない

CONNECTED



即座に理解し
より効果的に対応

PROGRAMMABLE



ビジネスをドライブ
するための独自の
ダッシュボードを
構築

オブザーバビリティ(可観測性)とは



監視

システムの状態を監視する行為



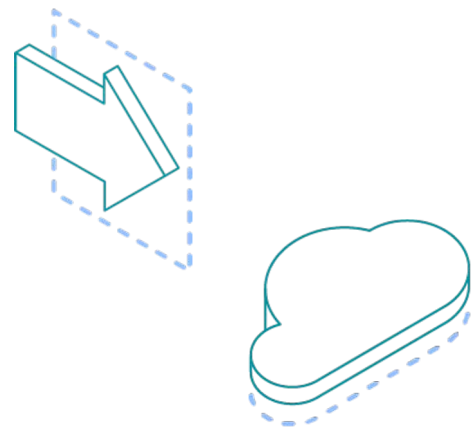
オブザーバビリティ(可観測性)

監視に必要な情報を、システムが
取得可能な状態であること

New Relicはクラウドマイグレーションにも オブザーバビリティをもたらす



+



可観測性プラットフォーム
New Relic

クラウドマイグレーションのための
ソリューション
AWS Cloud Journey

本日のアジェンダ

1. クラウドマイグレーションとNew Relic
2. New Relicが考える、クラウドマイグレーションに必要なこと
- 3. ソリューション“AWS Cloud Journey”のご紹介**
4. まとめ

AWS Cloud Journey プログラム概要

- お客様へのパイロットプログラム

60日間のフリーパイロット、3つのシンプルなステップ

STEP1 – ディスカバリ

お客様の要件の確認

パイロット対象のアプリケーション決定

STEP2 – New Relicの実装

エージェントの導入とデータ収集(7日間)

移行、モダナイゼーション、最適化の対象を見つける

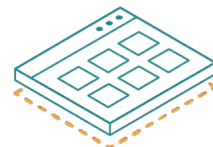
STEP3 – お客様に価値を示す

必要に応じたダッシュボードのカスタマイズ

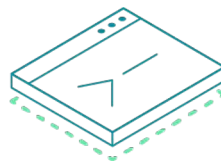
プログラム内で提供するもの



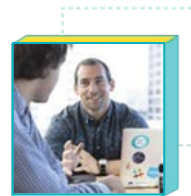
New Relic プラットフォーム



ダッシュボード



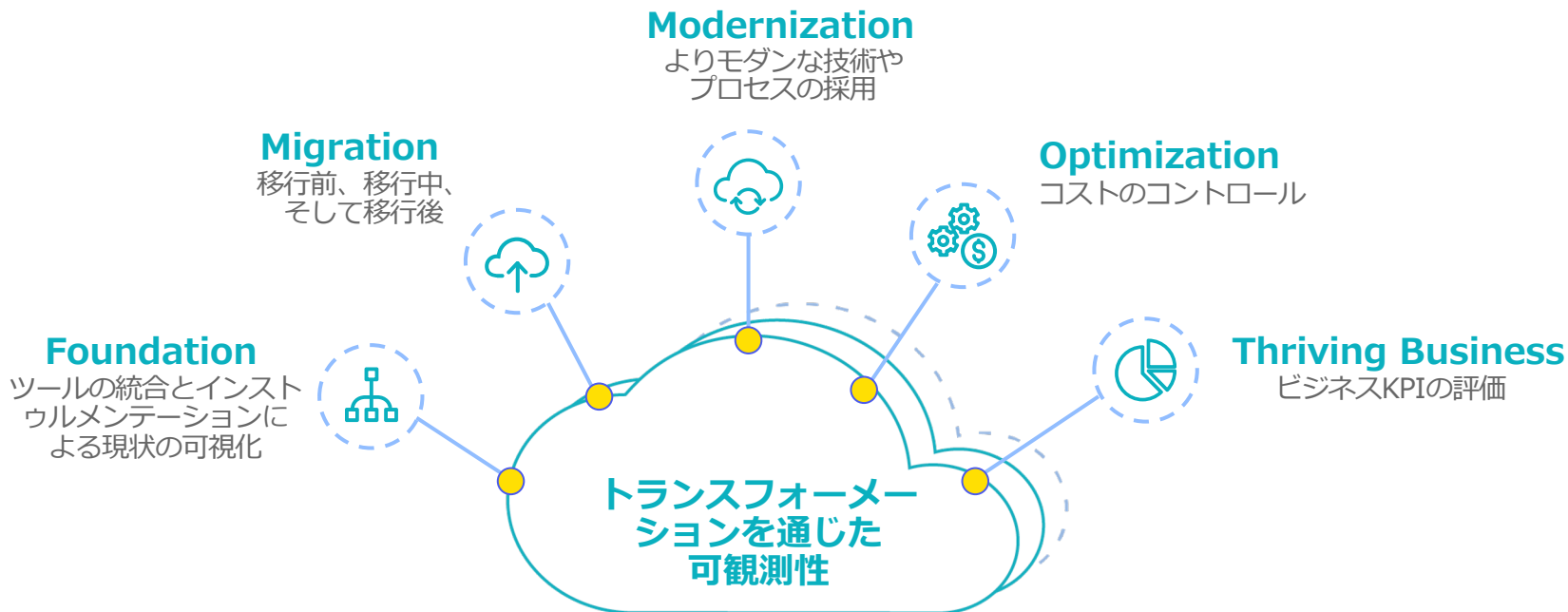
プログラムを進めるためのRunbook



New Relic エキスパート
(New Relic社員および
認定パートナー)

AWS Cloud Journey with New Relic

5本の柱

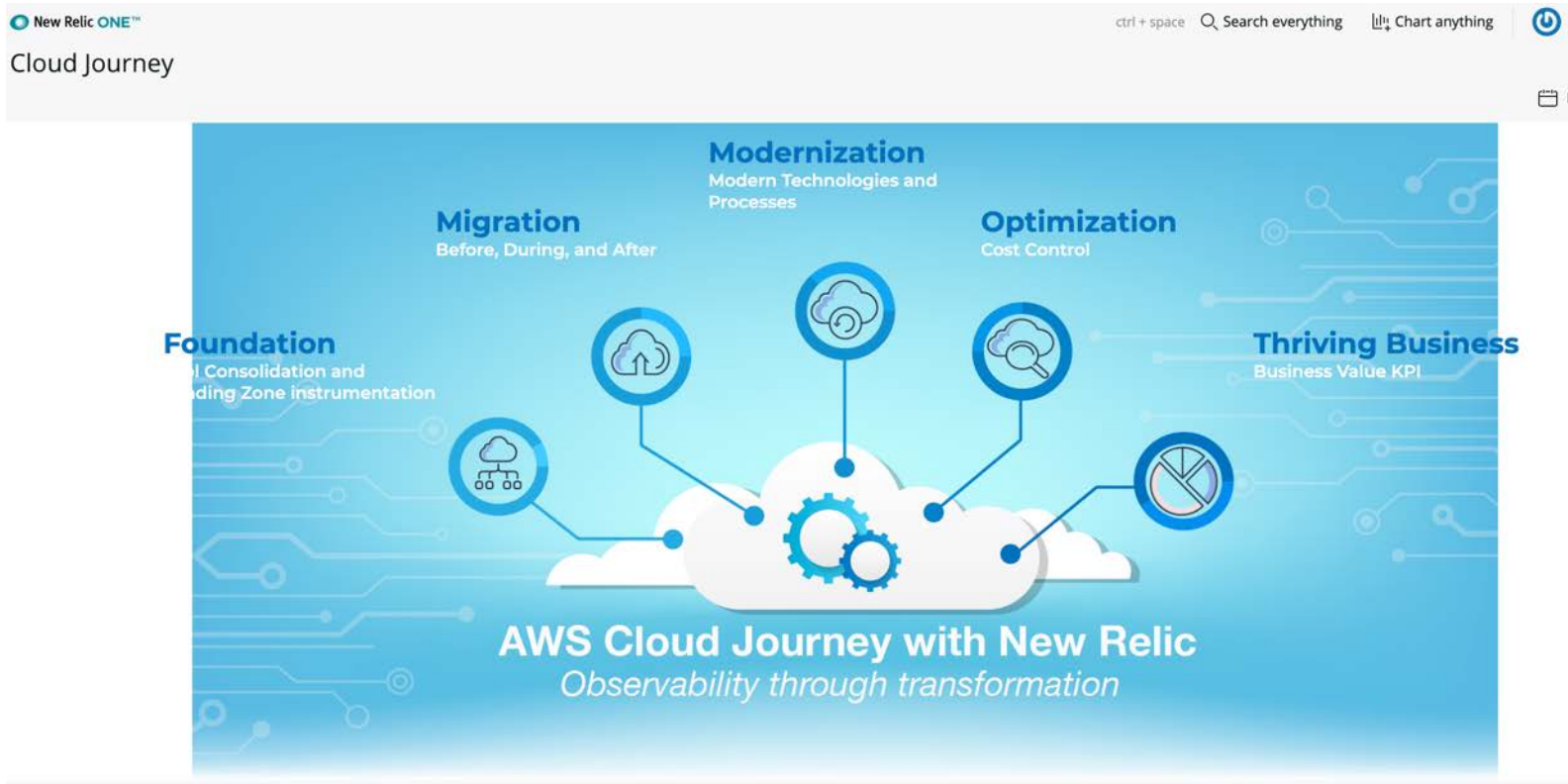


Cloud Observability Framework

クラウド移行をより簡単にするための可観測性フレームワーク



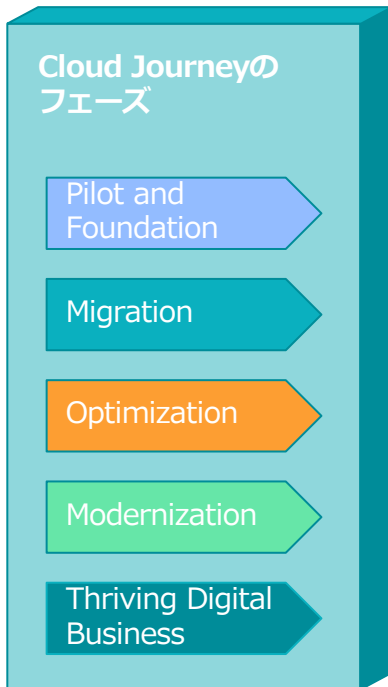
フレームワークの中核となるツール Cloud Journey Nerdpack (ダッシュボード)



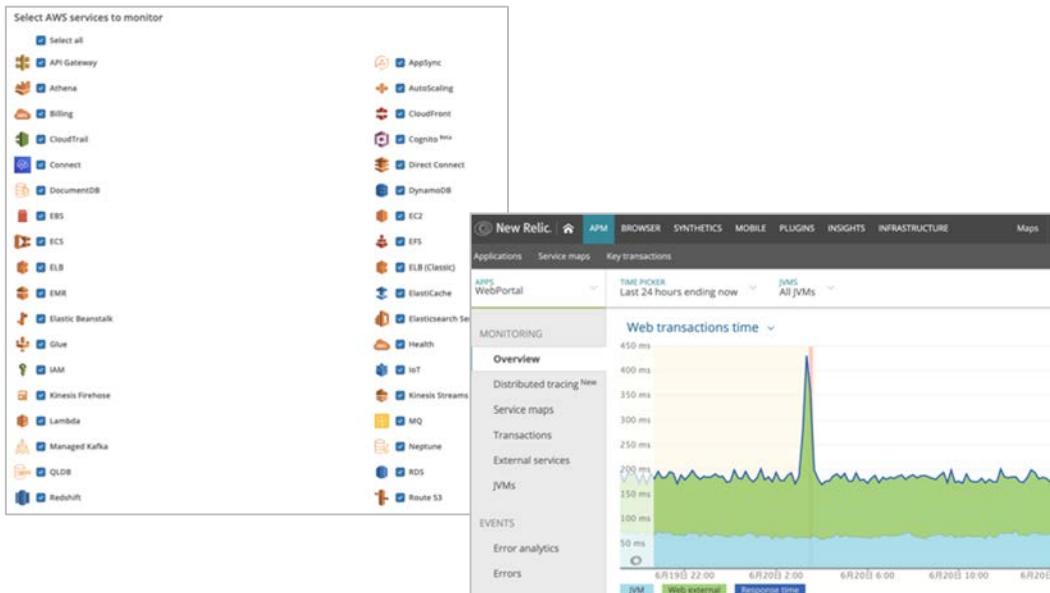
DEMO

New Relic

Demo1: 可観測性のクイックスタート



可観測性のクイックスタート



オンプレミスやクラウドを含め、全てのコンポーネントを観測できる状態にし、クラウドマイグレーションの成功のために完璧な可視化ができるようにする

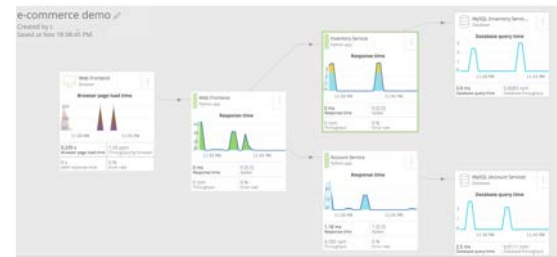
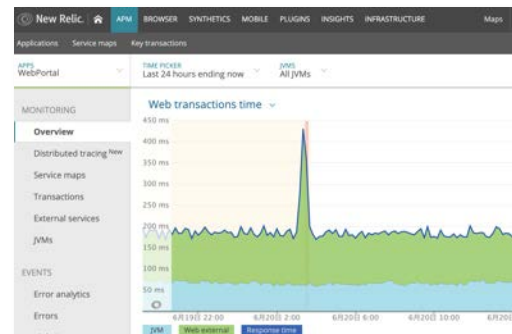


New Relic 初期セットアップ (アプリ編)

1. 弊社サイトからサインアップ
<https://newrelic.co.jp/signup>
(2週間無料トライアルできます)

2. New Relic サイトにログインし、
画面上のガイダンスに従ってセット
アップ(エージェントを導入)

3. 数分待つとアプリケーションの
稼働状況や依存関係が可視化された
状態で表示



New Relic 初期セットアップ° (AWS編)

New Relicとデータ連携するためのIAM
ロールを作成するだけ

Create role



Select role type



Allows entities in other accounts to perform actions in this account. [Learn more](#)

Specify accounts that can use this role

Account ID* ⓘ

Options Require external ID (Best practice when a third party will assume this role)

You can increase the security of your role by requiring an optional external identifier, which prevents "confused deputy" attacks. This is recommended if you do not own or have administrative access to the account that can assume this role. The external ID can include any characters that you choose. To assume this role, users must be in the trusted account and provide this exact external ID. [Learn more](#)

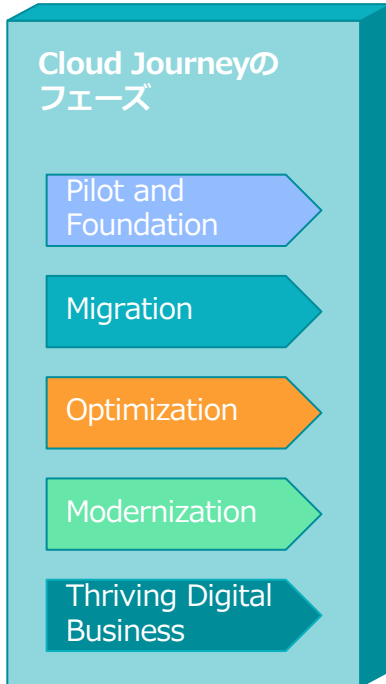
External ID

This field is required.

Important: The console does not support using an external ID with the Switch Role feature. If you select this option, entities in the trusted account must use the API, CLI, or a custom federation proxy to make cross-account `iam:AssumeRole` calls. [Learn more](#)

Require MFA ⓘ

Demo2:切り替え評価



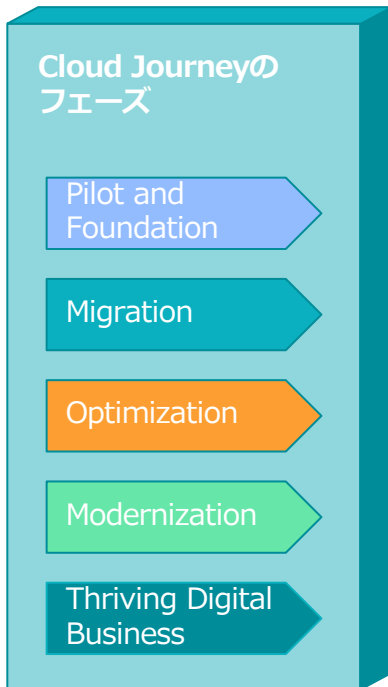
切り替え評価

FOUNDATION	MIGRATION	MODERNIZATION	OPTIMIZATION	THRIVING BUSINESS
On-Prem Applications	On-Prem Infrastructures	Application Comparison	AWS Applications	AWS Infrastructures
Promo Service_OP	Promo Service_OP	Promo Service_AWS	Promo Service_OP	Promo Service_OP
Fulfillment Service_AWS	Application Performance Score	Application Performance Score	Fulfillment Service_AWS	Fulfillment Service_AWS
Billing Service_AWS	93.9	91.9	Billing Service_AWS	Billing Service_AWS
Billing Service_OP	%	%	Billing Service_OP	Billing Service_OP
Shipment-Label	Application Quality Score	Application Quality Score	Shipment-Label	Shipment-Label
Inventory Service_AWS	57	47	Inventory Service_AWS	Inventory Service_AWS
Fulfillment Service_OP	%	%	Fulfillment Service_OP	Fulfillment Service_OP
Login Service_OP	Application Error Count	Application Error Count	Login Service_OP	Login Service_OP
WebPortal_AWS	29	146	WebPortal_AWS	WebPortal_AWS
Order-Status	Errors	Errors	Order-Status	Order-Status
Order-Packaging			Order-Packaging	Order-Packaging
Promo Service_AWS			Promo Service_AWS	Promo Service_AWS
Bubble-Wrap			Bubble-Wrap	Bubble-Wrap
Inventory Service_OP			Inventory Service_OP	Inventory Service_OP
Order-Intake			Order-Intake	Order-Intake
Packing-Room			Packing-Room	Packing-Room
Cr-Off-Business			Cr-Off-Business	Cr-Off-Business

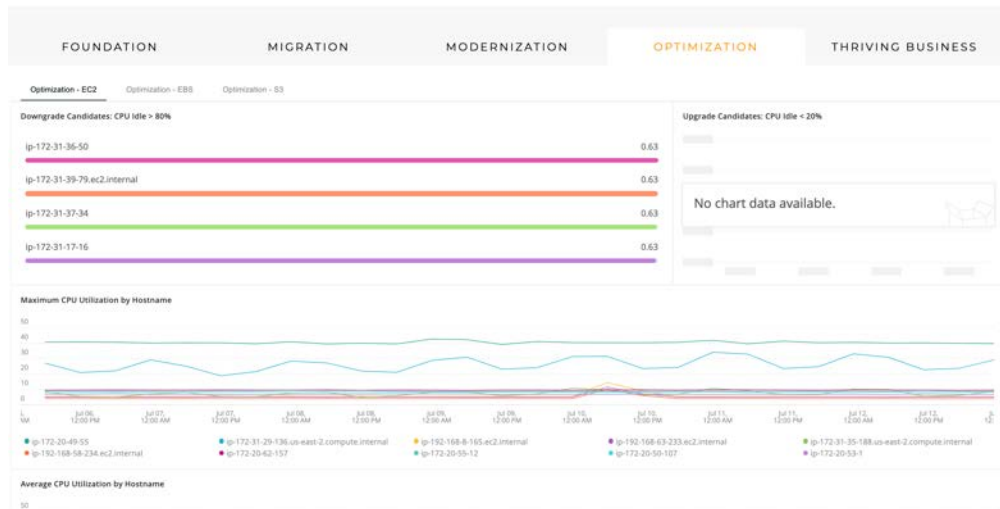
切り替え前後のアプリケーションのパフォーマンスやエラーといった指標を比較し、クラウドマイグレーションに伴ってユーザー影響が発生していないことを確認する



Demo3:コスト最適化



コスト最適化



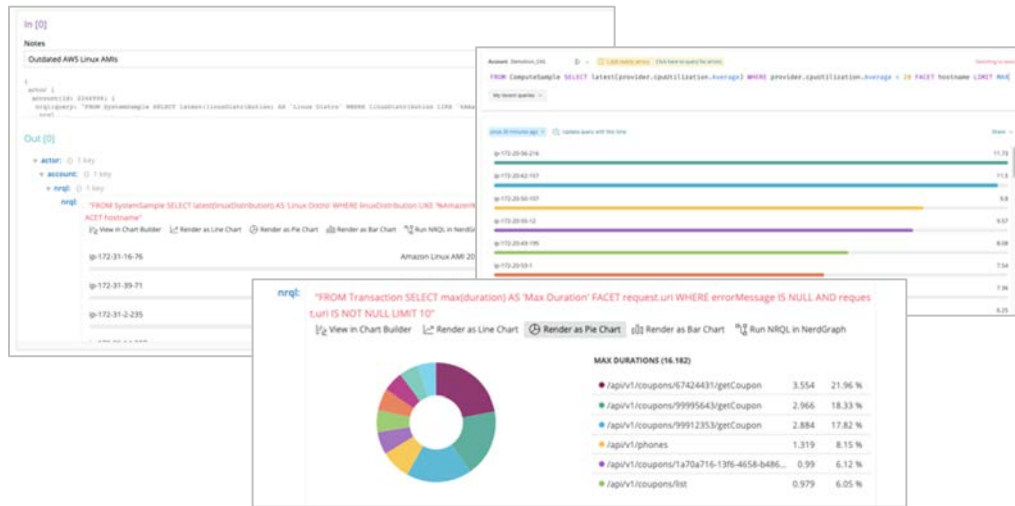
コスト削減の対象になりうるコンポーネントを見つけ、サイジングを見直すことで、コストや予算に応じたプロビジョニングに対するガバナンスを維持することができる



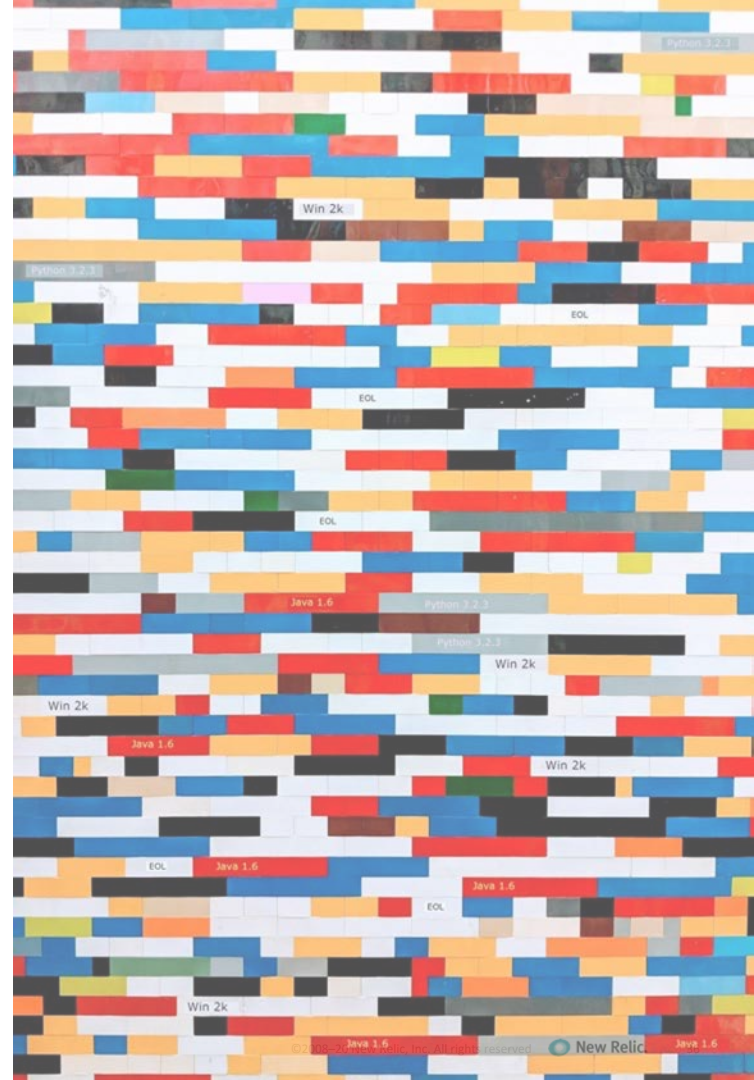
Demo4:リファクタリングの支援



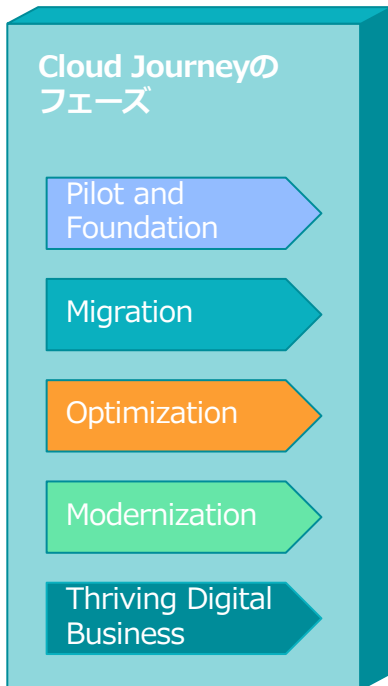
リファクタリングの支援



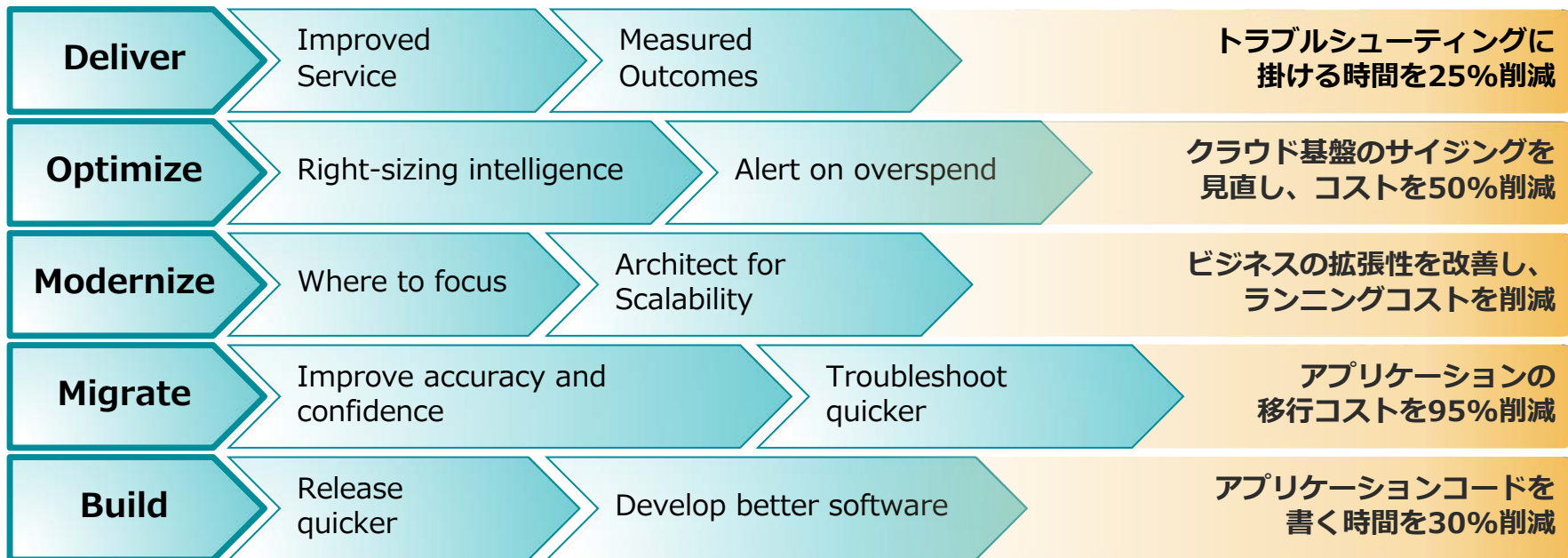
取得したデータとモダナイズに関するベストプラクティスのパターンを適合し、クラウドのマネージドサービスに移行する候補を見つけ出す



Demo5: デジタルビジネスの可視化



AWS Cloud Journeyがもたらす価値

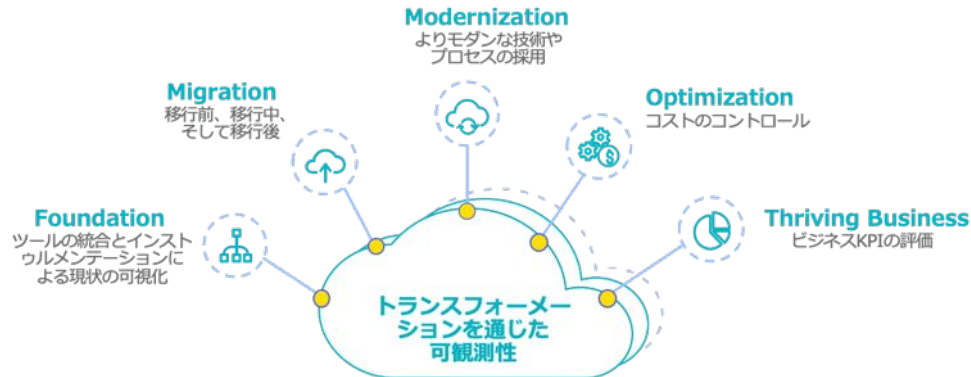


出典: Forrester TEI 2019: <https://newrelic.com/tei-cas-19>

1. クラウドマイグレーションとNew Relic
2. New Relicが考える、クラウドマイグレーションに必要なこと
3. ソリューション“AWS Cloud Journey”のご紹介
4. **まとめ**

まとめ

- クラウドマイグレーションを成功させるために、AWSからAWS Migration Acceleration Program (MAP) が提供されている
- New Relic は移行コンピテンシーを取得したMAPパートナーの一社
- New Relicがクラウドマイグレーションの成功のために重視しているのは、マイグレーションに関してオブザーバビリティ(可観測性)を実現できるようにすること
- それを支援するために、AWS Cloud Journeyというソリューションを提供している



Thank you!